2021年7月吉日

各位

日本建築学会　第44回情報・システム・利用・技術シンポジウム
協賛のお願い

一般社団法人日本建築学会
情報システム技術委員会
委員長　渡辺　俊

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当シンポジウムの運営につきまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本建築学会 情報システム技術委員会では、建築・都市・環境の各分野を横断するITの新しい可能性を追求する場を提供することを目的として、年に一度、情報・システム・利用・技術シンポジウム（通称：情報シンポ。英語名称：AIJISA）を開催しております。近年は、デジタルトランスフォーメーション（DX）が広く認知され、コンピュテーショナル・デザイン、BIM、AI、IoT、XRをはじめとして、情報システム技術の役割は果てしない広がりを見せようとしています。

第44回目を迎える本年は、2021年12月9日（木）、10日（金）の 2日間、新型コロナウィルスの影響も鑑み、立命館大学朱雀キャンパス（京都）とオンラインのハイブリッド方式にて開催するはこびとなりました。但し、京都府・市や立命館大学の状況により京都での開催が困難な場合には、建築会館（東京）での開催を検討します。さらに、対面型での実施が全く困難な場合には、フルオンラインにて実施します。

海外・国内より著名な研究者・実務家を招へいしての基調講演、論文および報告の発表、オーガナイズドセッション等のプログラムを計画しており、研究者、実業家、設計者、施工者、コンサルタント、エンジニア、行政関係者、IT技術者、学生などに多数ご参加頂き、活発な意見交換と交流の場にしたいと考えております。国内外からの参加しやすい仕組みづくりとして、公式HPを日本語版と英語版で公開すると共に、2018年度より、論文・報告は全て電子登録・投稿システムを採用し、2019年度より、若手優秀発表賞の創設、インタラクティブ発表を実施しております。

お陰様で、近年は参加者数、論文発表数はいずれも増加しております。御社の取り組みを参加者に広く紹介していただく絶好の機会かと存じます。つきましては誠に恐縮ではございますが、上記の趣旨に積極的にご賛同の上、ご協賛を賜りたく、ここにお願いさせて頂く次第でございます。

ご協賛の内容につきましては、下記のとおりとさせて頂きます。シンポジウムの成功に向けて、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

協賛金額　一口 15万円（フルオンライン実施となった場合は一口11万円）

- 開催方法については、一般参加申込みを開始する11月上旬頃までに決定する計画ですが、それ以降も新型コロナウィルス感染急拡大の場合などフルオンライン開催に変更せざるを得ない場合が起こりうること、お含み願います。

募集期間　2021年10月29日（金）まで

ご協賛特典

① 開催中の2日間、対面会場内、もしくは、オンライン会場にて展示ブースを設置し、広報活動を行うことが可能です。設置・撤収にはご担当者の派遣をお願いします。説明員の常時配置は任意とさせて頂きます。

② 2名様までシンポジウムに無料でご参加頂けます。但し、論文・報告発表者の方は、通常の参加費が必要となります。

③ シンポジウム期間中、御社名をご紹介させて頂きます。

④ HP（ https://www.aijisa.org/2021/ ）で公開するシンポジウムのプログラム、掲載告知メディア（HP、チラシなど）に御社名又はロゴを掲載します。特に、お申し込みを頂いた後、御社ロゴをHP上に速やかに掲載させて頂きます。

回答先：　情報システムシンポジウムWG　主査 福田知弘（大阪大学 大学院工学研究科 准教授）
fukuda@see.eng.osaka-u.ac.jp

事務局担当：〒108-8414　東京都港区芝5-26-20 日本建築学会事業グループ 高畑佳弘
TEL：03-3456-2057　E-mail：takahata@aij.or.jp

日本建築学会 第44回 情報･システム･利用･技術シンポジウム　開催計画概要

日　　程　　2021年12月9日(木)・10日(金)

会　　場　　立命館大学朱雀キャンパス（京都）とオンラインのハイブリッド方式

参 加 者　　約200名

主　　催　　日本建築学会　情報システム技術委員会

H　　P　　https://www.aijisa.org/2021/

シンポジウムテーマ　Humanity DX

今年のテーマは「Humanity DX」です。各国で推進されている “Digital Transformation [DX]”は、デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革し、革新的なイノベーションをもたらすものと定義づけられています。一方で、DXは技術的なイメージを強く持ちます。私たちは“DX”に「ヒューマニティ」を加えた世界・社会の構築を考える必要があるのではないでしょうか。「ヒューマニティ」は、文化的豊かさを重要視する社会であり、それはまた自然も含む「人」に着目したまちづくりを行うことでもあります。

基調講演

シンポジウムテーマ「Humanity DX」に相応しい講演者を国内外よりお招きして最先端の話題共有と議論をおこないます。

実行委員

情報システムシンポジウムWG

福田 知弘（大阪大学：主査）
山邊 友一郎（神戸大学：幹事）
松永 直美（レモン画翠）
倉田 成人（筑波技術大学）
山田 悟史（立命館大学）
藤井 健史（立命館大学）
加戸 啓太（千葉大学）
高 佳音（東京理科大学）
塩坂 靖彦（大林組）
水谷 晃啓（豊橋技術科学大学）
中澤 公伯（日本大学）
渡辺 俊（筑波大学）

情報システムシンポジウム論文WG

中澤 公伯（日本大学：主査）
瀧澤 重志（大阪市立大学：幹事）
松本 裕司（京都工芸繊維大学：幹事）
朝山 秀一（東京電機大学）
池田 靖史（慶應義塾大学）
岩崎 友洋（大林組）
加賀 有津子（大阪大学）
大崎 純（京都大学）
木村 謙（エーアンドエー株式会社）
倉田 成人（筑波技術大学）
白石 理人（清水建設）
吉田 友紀子（茨城大学）
島田 英里子（日建設計）
福田 知弘（大阪大学）
渡辺 俊（筑波大学）